

生活創造しんぶん第4号

平成15年3月

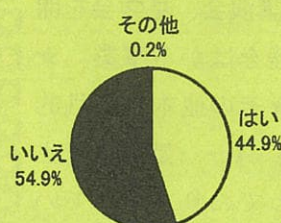
編集・発行

県立姫路生活科学センター内
生活創造応援隊

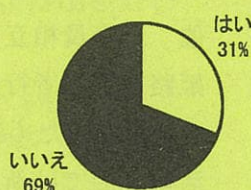
西播磨省資源運動推進大会を終えて

「これからの地域活動の進め方」－新しいライフスタイルづくりに向けて－をテーマに「西播磨省資源運動推進大会」が開催されました。姫路工業大学環境人間学部・岡田眞美子教授の基調講演があり、研究発表では、大量生産・大量消費の経済社会の中で、ゴミは年ごとに増加し、環境問題にもなっていると考え、消費者・生活者の意識はどうなっているのかを、西播磨消費者団体連絡協議会 企画部会（中播磨地域）の方々が約500名にアンケート調査し、報告されました。その内容の一部をご紹介します。

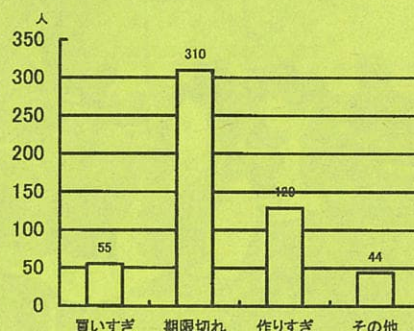
献立を考えてから買い物に行きますか？



買い物袋はいつも持参しますか？



食品はどんな時に捨てますか？



☆ ゴミ減量化に向けて消費者にできること ☆

- ★ 市町のゴミ収集計画表にそって、分別・出し方を良く理解して協力する。
- ★ 買い物時のマイバックの持参運動を推進し、実行する。
- ★ 過剰包装追放運動、計画的な買い物行動や
5R運動の推進《リフューズ（不使用）リユース（再利用）リサイクル（再資源化）
リペア（修理して長く使う）リデュース（廃棄物の発生抑制）》、
エコクッキングや生ゴミの堆肥化など知恵を出し、工夫する。
- ★ 資源ゴミは捨てているのではなく、再利用のための収集であることを理解する。
- ★ 再生製品や環境負荷の低い製品の買い支え（グリーン購入）を推進する。

「混ぜればゴミ、分ければ資源」をモットーに、消費者、事業者、行政の役割や責任を明確にして、連携して取り組むことが大切です。ゴミ処理の現状、資源・環境問題からみると、もう便利さだけを追求するのは危険です。今の地域の状況をよく把握・理解して、消費者として生活者としてどう行動すべきかをもっと具体的な課題として捉える時期であると強く感じました。

（西播磨消費者団体連絡協議会 企画部会 中播磨地域）

グループ紹介「姫路消費生活研究会」

この会は、昭和44年2月に姫路市の消費者モニター出身者で結成され、主婦の立場で良い店を育てよう、姫路市を自分たちの手で良くしようということから始まり、その後は志を同じくする方々の加入を得て共に活動してきています。活動の目的は会員相互の自主的な研究、学習活動を通じて生活科学の推進を図ることです。合理的、安全で豊かな消費生活を営むために《学ぶ・見る・話し合う・行動する・続ける》これらのことを通じて心豊かに賢い消費者を目指して共に考え歩んでおります。1月31日にはセンターで生活設計講演会を二水会の方たちと一緒に開催しました。



賢明女子学院短期大学 今井 一清先生講演

「最近の経済の動きと暮らし～景気低迷下での生活設計～」のお話は、解り易く良い学習の時間が過ごせました。主な事業として ★生活科学のための学習及び研究並びに情報交換 ★会員の資質向上のために講習会、講演会、見学会を開催 ★会員相互の連携と親睦をはかる事業 ★姫路市消費者行政の協力 ★その他本会の目的を達成するために必要な事業 etc...姫路消費生活研究会では新規会員を募っておりますのでいつでもお問い合わせください。

(代表 佐藤 文子)

☆ 大河内町省資源大会 ☆

2月9日(日)大河内町省資源大会が開催されました。私達消費者協会にとっては地球温暖化防止活動・せっけん学習・食生活等一年間学んできたことの総仕上げと言うべき本大会であります。「地球にやさしい暮らし方」をテーマに、私たち主婦ができる事は何だろうと考え、「家族・水・ゴミ・車・電気等」身近な話題を取上げてエネルギーをいかに効率的に使うと年間いくら位節約できるかまたどれ位無駄にしているのか？するがしこい主婦の視点から寸劇「省エネ家族の一日」のストーリーを考えました。地球温暖化防止活動というと難しく考えてしまいましたが、する方も見る方も理解しやすいように台本作りから舞台構成まで全て理事が手掛け、笑いあり落ちもありで楽しく省エネ問題について取り組むことが出来、

無事大河内町省資源大会を終えました。

後日いろいろな方々から「寸劇は省エネ問題や台所仕事、買い物等を通してされたので、身近で理解しやすかったわヨ～」のお声を聞き、台本作りの苦勞が報われ、やれやれといった思いです。

(応援隊 塚原 多恵子)



～県立姫路工業高校の一日校外体験学習～

本校では様々な社会体験を通した生徒の自我形成を目指しており、1年生による一日校外体験学習を計画しました。この経験が自分たちの学んだことと実社会の統合の場となるとともに、社会生活の厳しさやマナー等を体得する機会になればと考えます。ご指導をお願いします。県立姫路工業高校校長よりのご依頼を受けて2月7日晴れの日5人の高校生が当センターにやって来ました。まず質問！

☆ 姫路生活科学センターを希望した理由は？ ☆

校外学習でどこへ行くか決める時に先生が黒板に書いているのを見て、他の場所ではその名前で何をする所かだいたい想像がつかいましたが、生活科学センターというのは何をする所なのかというのが分らなかったで、興味を持ち、ここにしようと思いました。

☆ センターでの体験学習の感想は？ ☆

自分が考えていたものとはだいぶ違っていたのでとても驚きました。まず、生活に関する苦情や相談の解決の手伝いだけをしているのだとばかり思っていたが、生活創造応援隊なども活動をされておられて、他にも、センター内に調理室があったり、地域との交流を大事にしておられることや、一般の人が自由に出入りできてビデオを貸し出していることもびっくりしました。お話の中で、未成年者は契約の取消しが出来るけど、



20歳になると自分で責任を取らないといけないので、狙われやすいと聞き、気をつけるようにしたいと思いました。所長の秋末さんに「この仕事をしていて一番良かった事は？」と聞くと、「悪徳商法などの消費者トラブルを救済し喜んでもらった事」と聞き人々の生活に深く関わっているんだなと思いました。

★1日だけだったけど貴重な体験が出来ました★

センターより／礼儀正しく真面目な態度に好感が持てました。



小林君・小西君・草壁君・菅原君・長谷川君

☆ せっけん作り体験レポート ☆

姫路環境づくりセミナーの講座で、講師の岡田清隆先生から廃食用油を利用したせっけん作りのお話をお聞きして、未経験の私達は是非せっけんの作り方を教わりたいとお願いしました。タイミング良く淡路島の柳学園での柳コミュニティカレッジの講座を紹介して頂き、1月11日に10名で洲本市まで出向き参加してきました。岡田先生は「正しい作り方を覚えて帰って下さい」と廃食用油に苛性ソーダを入れて加熱して起こる化学反応の話をまじえながら、苛性ソーダを少量ずつ加えていくタイミングを、反応を見ながら慌てず間違わないことが大事だと言われました。出来るだけ不純物を蒸発させ、火を止めるタイミングを見極めるように注意を受けながらし

っかりと教えていただきました。廃食用油処理は80%以上の方がゴミとして出されています。循環型社会を目指し、かしこいリサイクルを考え行動していかなければと痛感致しました。

(神崎町消費生活研究会 井上 ひとみ)



グループ紹介「数寄屋造り研究会」



私たち数寄屋造り研究会は、建設国民健康保険組合の姫路支部に所属する、約 3000 人の組合員の中、気の合う仲間 15 名が集まって研究会や見学会の実施、研修旅行などを実施して研鑽を積んでおります。私たちは大工職人の集まりですので、若い仲間たちから高齢の棟梁まで幅広く研究会を実施しています。例えば丸太と丸太の仕口仕事の研究会は建築時に非常に高度な技術を要する仕事です。最近プレカット工法での建前が数多くなってきましたが、問題点もかなり有り『職人の手による墨付け刻み』を取り戻すという提案をからめた研究会の実施で技術の向上に努めています。

木造建家の棟上げに祝詞を奏上します。これは宮司さんの仕事ではなく、従来は大工棟梁が自ら屋根の上で神様をお迎えして祝詞を奏上することが決まりでしたが、今日では、この儀式が省略されています。私たちは古い文献をもとに研究を重ね、上棟祭祝詞の意味を調べ、宮司さんをお願いをしてテープに吹き込みグループ各人に配布しました。

(見学企画及び記録記事担当 三木 勝)

(技術指導及び記録写真担当 居戸 清和)



《仕口仕事の研究会のようす》

☆ 夢前町生まれニュー・スポーツ「マウンテンボール」のご紹介 ☆

平成3年福岡県添田町の英彦山、新潟県弥彦村の弥彦山、そして夢前町の雪彦山の「日本三彦サミット」が、雪彦山麓で開かれ話題を呼んだ。3町村が一堂に会し、村おこしを語り、地域の活性化を約束し合った。この背景の中から誕生したニュースポーツが『マウンテンボール』です。

老若男女を問わず、誰でも簡単に馴染むことができ、楽しく健康づくりができるスポーツです。

プレーの進め方(チーム対抗戦)

- ☆ 1チームの構成は5名以内とします。
- ☆ 最初に打順を決め、スタート地点から始めます。
- ☆ 2打目以後も打順に従ってホールインするまでプレーをつづけます。
- ☆ 全員がホールインすれば終了となり、次のスタート地点に移ります。
- ☆ コースは9ホールとし、参加人数の多い場合は2セット使用も可能です。スコアラーを付けることを原則とします。

- ★ ルールは簡単、誰でも手軽に楽しめます。
- ★ 場所を選ばず、準備も容易
- ★ マウンテンホールをめがけて打ち、少ない打数でホールアウトを競います。
- ★ チーム対抗戦をはじめ、2人以上集まればプレーが楽しめます。

用具は貸出し可能で、『指導もさせていただきますので、気軽にお電話ください。』と、快くマウンテンボール協会の方々にお話して頂きました。
(応援隊 谷口 昭子)

☆ 姫路市ファミリーサポートセンター ☆

小さなお子さんをお持ちのお母さん(^o^)

ちょっとだけ子どもを預かってほしいな～って思ったことありませんか？ 例えば保育所への送り迎え、お母さんの病院や習い事の日、子どもを連れて行けない所へ行く時など etc...理由にかかわらずお子さんを信頼のおける方（提供会員）に預けることが出来ます。

兵庫県下8番目として姫路市が昨年7月に運営を始めたファミリーサポートセンターに登録（無料）しておけば、必要な時に条件の合う方を紹介してくれます。

利用料金は1時間700～800円で、年会費や登録料は必要ありません。万一の事故に備えて補償保険にも加入していますが、保険料も不要です。

また、ファミリーサポートセンターでは、お子さんを預かって下さる方も募集しています。育児経験があれば年齢や性別、資格の有無は問われません。

我が家では私が提供会員に登録していますので、小学生の息子たちが、小さいお子さんが家にやってくるのを楽しみに待っています。兄弟姉妹の少ない最近の家庭では、預かる方にもメリットがたくさんあると思います。

事前に顔合わせや打合わせがありますので、安心してお子さんを預かってもらえます。

その他、会員向けの講習会や交流会も行われています。興味のある方はぜひお問い合わせ下さい。

（応援隊 前田 久美）

お問合せ先 姫路市ファミリーサポートセンター事務局（すこやかセンター3階）

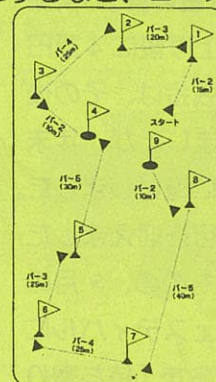


《交流会のようす》



～「マウンテンボール」のコース～

- ☆ コースは9ホールで、全長200mが基本です。
- ☆ 各スタート位置/スタート表示板より行います。
- ☆ パー30打を目安にするなど、コースに応じて楽しめます。



《マウンテンボール・スコアシート》（記入例）

ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計	目標
スコア	5	5	6	5	5	5	3	4	3	32	32

正5
-2 3

お問合せ先 夢前町マウンテンボール協会
（夢前町中央公民館内）

グループ紹介～増位本町「元気な親の会」～

平成3年10月、増位小学校において、6年2組の男子児童全員が授業をボイコットして裏山に逃げ、「僕たちの7日間戦争」等と新聞報道される大事件が発生しました。

直ちに保護者と児童が学校に呼ばれ会議が行われました。その中で、いじめられている児童といじめている児童の親同士の激しい言い争いがありました。

この事件は、「学級崩壊」「いじめ」「校長と教職員」等いろいろな問題が複雑に絡み合っていたこともあり、その後も授業ボイコットが続くなど、学校が落ち着くまでには相当の期間を要しました。私は、「山に逃げた」子の親として、この事件とかかわる中で、「もし、親同士が知り合いであつたら、いじめがあっても、あのような言い争いになるだろうか?」「あんたの息子が、私の娘をいじめとるらしいけど、やめるように言うといてや～」で、すんでしまうことではないかと考えました。

また、学校に集まった親のほとんどが母親で、子どもが必死で発信している“SOS”を真剣に受けとめようとしている父親がほとんどいない状態に強い危機感を覚えました。

しかし、当時、自治会の活動も低調で、「男」親が集うような地域活動は皆無の状態でした。

そこで私は、子ども会の役員に、親同士が交流する場をもつことを呼びかけてみました。当時、増位本町子ども会は増位本町2丁目・東之町・芦原町の3自治会の合同でしたが、15家族が集まり、それぞれの家から持ち寄った家庭料理で、懇親会を開きました。

この懇親会において、「同じ地域に住む者が、何でも気軽に話し合える仲間づくりの会にしよう」ということで一致しました。

翌、平成4年、増位小学校と幼稚園が創立10周年を迎え、8月に「増位サマーフェスティバル」が行われることになり、実行委員会から『盆踊り・自治会対抗カラオケ大会・福引大会等を予定しているが、各自治会からも模擬店を出してフェスティバルを盛り上げてほしい』と要請がありました。私たちの自治会は、模擬店を出せるような活動をしていなかったため、子ども会の役員を中心とした私たちが出店することとなりました。

みんなで屋号を「元気な親の会」と決定しました。

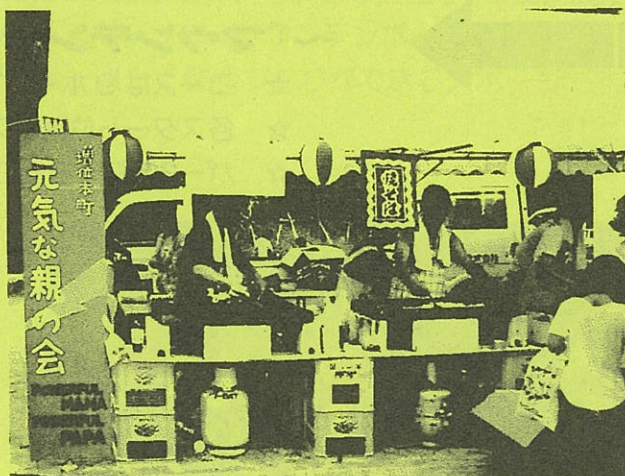
会員がお金を出しあった「元気な親の会」の模擬店は、ヤキソバ等が好評で、打ち上げ後に4万円程度残るなど大成功を収め、その残金は、その後の「元気な親の会」の活動資金としましたが、年末には2万円を姫路社会福祉協議会に寄付しました。

「元気な親の会」は、今年で11年目を迎えました。が、メンバーの入れ替わりがあるものの、5月の校区運動会と8月の校区サマーフェスティバルに模擬店を出しているほか、相変わらず「持ち寄りの家庭料理」で家族ぐるみの懇親会を継続しています。

会員が地域活動に積極的に係わることによって自治会活動も徐々に活発となり、時の経過とともに、自治会役員になる会員もでてきています。

「元気な親の会」は、今後も、地域住民を元気にする活動を続けていきたいと考えています。

(代表 中島 輝暁)



《増位サマーフェスティバルに出店》

おとうさんもガンバってますよ～!

☆ エコチェックカレンダー ☆

皆さんご存知ですか？一般の家庭から1年間に平均で5,270kgの炭酸ガスを排出しています。これは簡単に出来る環境家計簿「エコチェックカレンダー」(2001年)での集計結果です。「環境家計簿」とは地球温暖化防止を目的に家庭でのエネルギー使用量(電気、都市ガス、LPガス、水道、灯油、ガソリン)をカレンダーに書き入れて、排出係数を掛けて炭酸ガス量として把握し、2ヶ月に一度「エコチェック報告はがき」で報告、省資源・省エネルギーの基礎とされます。

この集計数値を月別にみると、例えば電気使用量は冬には暖房や照明、夏は冷房や冷蔵庫による使用量が多くなるため年2回のピークがあります。最大値は1月の557kwhで、年間使用量では4,894kwhとなり炭酸ガス使用量に換算して2,153kg排出し、都市ガスの使用量も冬に暖房や給湯器の使用のため1月に最大値60m³で、年間使用量408m³となり、炭酸ガス量に換算して年間959kg排出したことになります。

計算方法はまず、毎月の電気(kwh)、ガス(m³)、水道の使用量(m³)のお知らせや請求書を見て、灯油、ガソリン(ℓ)は1ヶ月毎の家族全員の購入量(給油量)を調べ、これに各々の炭酸ガス「排出係数」を掛けて集計します。「排出係数」は電気0.44/都市ガス2.35/LPガス6.6/水道0.59/灯油2.53/ガソリン2.35です。例えば電気200kwh使用すれば $200 \times 0.44 = 88$ で88kgの炭酸ガスを排



出したことになります。

皆さんの家庭でも何kgの炭酸ガスを排出しているか計算されてはいかがですか。

「環境家計簿」についてのお問い合わせは、住んでおられる地域の地球温暖化防止活動推進員や協力員、または

兵庫県地球温暖化防止活動推進センター

までお願いします。

(応援隊 溝口 章宏)

☆ NPOとNGOの違いって何? ☆

NPOとは Non Profit Organization

(非営利組織)の略で営利を目的としないで、市民の自発的な意思により活動をする民間団体のことをいいます。国内での健康・医療・福祉の推進/社会教育の推進/文化・芸術・スポーツ振興/環境の保全/地域安全/まちづくり推進/災害救援/国際協力/人権擁護・平和推進/子どもの健全育成/男女共同参画社会の形成促進等の分野での社会貢献活動を行う団体のことです。

NPOの明快な定義をご紹介します。

★自発的であること ★自己統治的であること

★正式の組織であること ★民間であること ★利益分配をしないこと

NGOとは Non Governmental Organization

(非政府組織)の略で営利を目的としないで、社会に役立つ活動をする地球的規模の問題に取り組む民間団体のことをいいます。開発NGO、人権NGO、環境NGO、軍縮(平和)NGOなどと便宜的に呼称されることもあります。

(応援隊 早瀬 美沙子)

☆ 県立姫路生活科学センターからのお知らせ ☆

～若者の契約トラブル急増～

☆ インターネットで無料との広告を見て出会い系サイトを利用した。

登録料を請求され放置したら取立てに行くと言われた。【25 歳男性】

→ 利用時に承諾した情報料は支払わねばならないが、遅延損害金は年6%を支払えばよい旨説明した。

☆ 電話加入権も無いのに「あなた名義の電話から・・・」と電話情報料(23,050 円)の請求ハガキが届いた。

架空の請求だと思うが、支払わないと取立てに行くと言われている。【25 歳男性】

→ 支払わないように助言した。

☆ 「サラ金から金を借りるアルバイト」のはずが・・・、借金地獄。

1日8万円のアルバイト。「サラ金2社で20万円ずつ借金して貰えば2割のリベートをあげる。サラ金へは私が弁済する」と誘われた。一度は約束どおりだったので、再度協力したらリベートは貰えたものの、以後サラ金への返済がされず連絡も取れない。契約金額900,000円 【22 歳男性】

→ 警察へ被害届を出すように助言した。

☆ 出会い系サイトで知り合った女性が販売員。指輪を購入したが解約したい。

出会い系サイトで女性と知り合い、時間があるのなら職場を見てほしいと誘われ営業所へ行った。世間話の途中で、女性が席を外し、男性が入れ替わり立ち代り勧誘し続け、約8時間帰らせて貰えなかった。仕方なく指輪の購入契約(893,760円)をした。解約したい。【29 歳男性】

→ 帰りたい旨の意思を示したにもかかわらず、帰して貰えなかったのは

消費者契約法の監禁の類型に該当することから、取消し通知を出すように助言した。

トラブルのキーワードは「インターネット」「債権回収業者」「無断契約」「不当請求」「脅迫」「デパート商法」「解約」「アポイントメントセールス」「多重債務」「サイドビジネス商法」など若者をターゲットにした販売攻勢と共に若者の安易な契約が目立ちます。若者に契約責任について再考を促したいと思います。

☆ 活動グループの募集をしています ☆

当センターでは、「生活創造情報プラザ」を設置し「生活創造活動グループ登録制度」を設けて中播磨地域の生活創造活動グループの支援をしています。

登録されますと、センター内の集会室や調理室・パソコン・プリンター・コピー・リソグラフ等の設備が無料でご利用いただけます。さらに活動に必要な情報の提供、講師などのあっせん、グループ間相互の交流などの支援をさせていただきます。

お問い合わせは 「生活創造情報プラザ」

☆ センターをご利用いただける時間 ☆

利 用 時 間	消 費 生 活 相 談		9:00～12:00	13:00～16:00
	食の安全・安心相談		9:00～12:00	13:00～17:15
休 館 日	土曜・日曜・祝祭日・年末年始			

中播磨地域でがんばっているグループ がんばっている人・いい話を

生活創造しんぶんの紙面でご紹介します。自薦他薦は問いません。

4月10日までに原稿を郵便・FAX・Eメールでお寄せください。

しんぶんについてのお便り・お問い合わせ
姫路市新在家本町1丁目1番22号
県立姫路生活科学センター内 玉田